

令和元年度 事業報告

1 会費収納状況

令和元年度分の会費として、会員事業所 8,938 社、総額 49,103,900 円の請求を行ったところ、納付された事業所は 8,282 社、収納額は 46,030,150 円（収納率 93.7%）です。

2 会 議

（1）理事会・評議員会の開催

- ① 令和元年 6 月 6 日、理事会・評議員会を開催し、平成 30 年度事業実施結果及び一般会計・公益事業会計決算について、審議が行われ了承されました。
- ② 令和元年 11 月 13 日、理事会を開催し、令和元年度中間における事業報告及び収支状況について、審議が行われ了承されました。
- ③ 本来であれば令和 2 年 3 月に開催予定であった理事会・評議員会は新型コロナウイルス感染症に伴う影響により開催せず、令和 2 年度事業計画(案)及び一般会計予算(案)は、書面による決議により、審議が行われ了承されました。

（2）諸会議

- ① 令和元年 7 月 9 日、社会保険協会地区別会議（東北・北海道）が山形市において開催され、各道県の事業等に関する打合せを行いました。
- ② 令和元年 9 月 18 日、支部事務局長会議を開催し、事業の進捗状況及び下期事業等について打合せを行いました。
- ③ 令和元年 10 月 30 日及び令和 2 年 2 月 19 日、日本年金機構山形年金事務所並びに全国健康保険協会山形支部と三者連絡協議会を開催し、協会事業における連携に関し意見交換を行いました。
- ④ 令和 2 年 2 月 21 日、支部事務局長会議を開催し、令和 2 年度における事業計画及び収支予算等について打合せを行いました。

3 社会保険制度の普及指導に関する事業

(1) 広報活動

- ① 広報誌「社会保険やまがた」を隔月（奇数月）に各 10,000 部発行し、会員事業所等へ送付したほか、日本年金機構年金事務所及び全国健康保険協会山形支部の窓口等に備えて、社会保険制度の普及啓蒙を図りました。
- ② 全国社会保険協会連合会発行「月刊社会保険」を役員（支部役員を含む）並びに社会保険委員会役員に送付し、社会保険制度の普及と協会事業の円滑な運営に努めました。
- ③ 「社会保険事務手続き」の冊子を購入し、社会保険委員会の会員に配布し、社会保険関係事務の適正化に努めました。
- ④ 協会ホームページ並びにメールマガジンにより、最新情報を随時更新し本協会の事業目的や事業内容等を周知し、併せて社会保険制度の普及啓蒙を図りました。

(2) 会員拡大活動

平成 30 年 11 月 1 日以降新たに社会保険に加入した事業所（520 社）を対象に、「山形県社会保険協会への入会のご案内」と「山形県社会保険協会事業案内」等を送付し、加入勧奨を行い、会員拡大を図りました。また、被保険者 21～30 人規模の事業所等（130 社）を対象にも勧奨を行いました。

○新たに協会に加入した事業所 49 社（昨年比±0 社）

(3) 社会保険事務講習会の開催

日本年金機構年金事務所、全国健康保険協会山形支部及び山形労働局の協力を得て、社会保険制度（公的年金・健康保険・雇用保険）の周知及び正確な事務処理手続き等の情報提供のため、事業所の社会保険事務担当者を対象に事務講習会を開催しました。

研修内容は、年金事務所から「厚生年金保険適用事務の留意事項」、全国健康保険協会山形支部から「健康保険給付の留意事項」、公共職業安定所から「雇用保険における留意事項」等です。

	開催地区	開催日	開催場所	参加人数	昨年度比
1	山形	令和元年11月7日(木)	山形市	124名	△5名
2	庄内	令和元年10月11日(金)	庄内町	102名	+6名
3	置賜	令和元年10月18日(金)	米沢市	66名	+5名
4	新庄	令和元年10月16日(水)	新庄市	35名	+8名
5	寒河江	令和元年10月17日(木)	寒河江市	51名	+2名
		合 計		378名	+16名

(参加者の声) ～当日の参加者アンケートから～

- よくある間違いや記載漏れ等の例を挙げて教えていただけたのが良かった。
- 提出している書類をどのように確認作業をしているか教えていただき、今後不備の内容に心がけたい。
- 前年からの変更点の説明がわかりやすかった。
- 産休終了後の特例届や出産育児にかかる給付について今後取り扱ってほしい。
- 被扶養者認定について詳しく知りたい。年金受給者のケースや収入の種類など。また、自営の人を扶養するときの所得証明書についても聞きたい。
- 保険料率の変更時期がわかりにくい。介護保険料など年齢が関わるものの納付開始月などを説明してほしい。

(4) 年金説明会の開催

日本年金機構年金事務所の協力を得て、「年金制度の概要」や「年金請求に当たっての留意事項」、「退職後における健康保険加入」等の説明会を実施しました。

	開催地区	開催日	開催場所	参加人数	昨年度比
1	山形	令和元年9月8日(日)	山形市	70名	△15名
2		令和2年2月15日(土)	山形市	102名	+21名
3	庄内	令和元年11月9日(土)	鶴岡市	47名	△13名
4		令和元年11月17日(日)	酒田市	53名	+18名
5	置賜	令和元年9月28日(土)	長井市	40名	+19名
6		令和元年10月12日(土)	米沢市	54名	+5名

7	新 庄	令和元年 9 月 7 日(土)	新 庄 市	12 名	△8 名
8	寒河江	令和元年 9 月 28 日(土)	寒河江市	55 名	+8 名
9		令和元年 10 月 26 日(土)	東 根 市	35 名	△10 名
		合 計		468 名	+25 名

(参加者の声)～当日の参加者アンケートから～

- 繰上げ、繰下げ給付の内容がわかって参考となった。年金制度が「2030 年で消滅」説などがあり根拠は不明だが、これからも続くのか不安。
- 加給年金、振替加算が聞けて良かった。
- 給付額のサンプルをもう少し多くして、実際にどれくらいの金額が給付されているか知りたい。
- 具体的に支給の手続きの流れ等の説明があれば良い。
- レベル(理解度)別の説明会を開催してほしい。

(5) 社会保険委員会との連携協力

社会保険事業の円滑な推進を図るため、社会保険委員会連合会及び各地区社会保険委員会と連携を密にし、研修資料代や会場借上費等の経費を助成し、社会保険委員会の事業運営に協力しました。

4 健康保持増進に関する事業

(1) 指定施設利用の助成

被保険者及び被扶養者の健康増進を図るため、指定施設利用補助事業として、県内外の宿泊 55 施設（県外 2 施設）及び日帰り施設として 21 施設と契約を締結し、会員の利用に際し補助券を発行しました。

○利用補助券交付状況

【宿泊用】（加入者 2,000 円 被扶養者 1,000 円）

193 社 411 枚（本人 310 枚, 被扶養者 101 枚）（昨年度比△142 枚）

【日帰り用】（加入者 500 円）

452 社 3,135 枚 （昨年度比 △104 社 △764 枚）

(2) 人間ドック費用の助成

健康保持増進のために、被保険者及び被扶養者の方が人間ドック等を受診した場合、申請により費用の一部を助成しました(県内9健診機関と契約)。

○助成承認事業所 203 社 承認者 728 名 (昨年度比+43 社 +172 名)

(3) 家庭常備薬等の斡旋

被保険者のご家族の病気・けが等の初期症状の緩和や応急手当等ために、9月発行の「社会保険やまがた」にチラシを同封し、家庭常備薬等の斡旋を行いました。

○申込件数 366 件 5,603 点 (昨年度比 △28 件 +41 点)

(4) 職場の健康づくり講習会等の開催

健康づくり講習会の開催を希望する事業所へ講師派遣等を実施しました。

① 保健体育専門家による講習会 10 社 210 名参加

② 管理栄養士による講習会 4 社 190 名参加

③ 専門家によるヨーガ・エアロビ 7 社 174 名参加

④ D V D 貸 出 4 社 107 名参加

合 計 25 社 681 名参加

(昨年度比 +8 社 +165 名)

(5) ゴルフ大会の開催

健康づくり事業として、令和元年5月18日(土)ニューブラッサムガーデンクラブ(河北町)において21名参加のもと、ゴルフ大会を開催しました。

○優勝者 星川 功 氏(有)建商 NET 71.6

(6) トレッキングの開催

被保険者及び被扶養者の健康増進を図るため、令和元年10月19日(土)参加者21名のもと、金山町「ふれあいの森」において開催しました。

当日は雨天のため、トレッキングは中止して、遊学の森「木もれび館」で木工クラフト体験を行いました。

(7) 第76回健康づくり山形県卓球大会の開催

令和元年11月23日(土) 山形県体育館(山形市)において男子団体13

チーム、女子団体 2 チーム、男子個人 42 名、女子個人 8 名の参加を得て開催しました。

結果は以下のとおりです。

(男子団体)	優 勝	(株)山形銀行	
	準優勝	山形信用金庫	
(女子団体)	優 勝	サガエ	
	準優勝	(株)きらやか銀行	
(男子個人)	優 勝	林 一茂 氏	(株) 山形銀行
	準優勝	前田 峻 氏	J A さがえ西村山
(45 歳以上)	優 勝	菅原 謙一 氏	(株)きらやか銀行
	準優勝	大西 浩明 氏	(株)きらやか銀行
(女子個人)	優 勝	大場 綾香 氏	山形信用金庫
	準優勝	安孫子美代子 氏	日東ベスト(株)

(8) 施設利用会員証の発行（平成 29 年度より事業開始の全社連事業）

会員限定の優待事業として、県内及び県外の施設と優待利用契約を締結し、健康保持増進に努めました。

【会員証発行（令和元年度）】 128 社 391 枚

【 累 計 発 行 状 況 】 585 社 1,654 枚

【県内の契約施設】 17 か所

○人間ドック

- ・山形健康管理センター

○カルチャー・スポーツクラブ

- ・やまがたカルチャー&健康スポーツセンター
- ・スポーツクラブジョイフィット

(山形あかねヶ丘店・天童店・東根店)

- ・ウィーススポーツクラブ新庄

○宿泊

- ・山形グランドホテル・山形国際ホテル・東京第一ホテル米沢
- ・ホテルリッチ&ガーデン酒田・ニューグランドホテル（新庄市）

○レジャー

- ・米沢ボウリングレーンズ・新庄アーデンゴルフ倶楽部

○ショッピング

- ・晩菊本舗三奥屋エスパル山形店
- ・宝石の柿崎（新庄本店・山形店・鶴岡店）

【県外の契約施設】287 か所

- ・船員保険会（4 か所）・ホテル法華クラブ（19 か所）
 - ・高輪品川プリンスホテルグループ（4 か所）・かんぽの宿（50 か所）
 - ・プリンスホテル優待プラン（84 か所）・湯快リゾート（株）（29 か所）
 - ・ダイワロイヤルホテル（27 か所）・HMI ホテルグループ（53 か所）
- などの宿泊及び日帰り施設、ゴルフ場、スキー場

5 諸事業に対する支援

（１）各地区社会保険委員会の活動に対して、支援、後援等を行いました。

- ① 年金委員・健康保険委員厚生労働大臣表彰等にかかる支援
 - ② 地区（支部）社会保険委員会研修会、講習会
 - ③ 地区（支部）社会保険委員健康づくり事業
- （ソフトバレー大会・ソフトボール大会・ボウリング大会等）

（２）県内の年金事務所が実施している「年金ポスターコンクール」を後援するとともに優秀作品に「山形県社会保険協会長賞」を授与しました。

○今年度の協会長賞受賞者

飯豊町立飯豊中学校 わたなべ ここな
渡 部 心 響さん

